

西尾市地区別防災カルテ

①基本情報

地区No	24
地区名	白浜小学校

●地区の概況

市南端部、矢崎川河口部左岸側に位置する。三角州と干拓地からなる平野部は農地として利用され、川沿いには自然堤防が形成されている。北部・南部の丘陵地は果樹園やゴルフ場などに改変されている部分も多い。北西部の山裾には後背低地がある。また、南東の海岸は温泉地・海水浴場となっており、宿泊施設も多い。地区中央を東西に名鉄蒲郡線と国道247号が並行して走っている。南岸沖の梶島も当地区に含まれる。

●人口の状況 ※令和2年国勢調査より

世帯数	1112 世帯	
65歳未満	1957 人	63.0 %
65歳以上	1112 人	35.8 %
合計	3106 人	

※合計値は年齢不詳の人口も含む

●地区の課題

洪水、津波、高潮発生時のいずれにおいても、平野部の大半は浸水するおそれがあり、浸水により地区内の避難所が使用できないおそれがある。丘陵地では各種土砂災害の危険性が高い。地震時は、ほぼ全域で建物倒壊の危険性が高く、平野部では液状化の危険性も高い。海水浴場等、観光・レジャー施設が多く、観光客の避難誘導も課題である。

●凡例

● 指定緊急避難場所・指定避難所	■ 学校
● 津波一時待避所	■ 幼稚園・保育園等
● 福祉避難所	▲ 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
◎ 市役所・支所等	▲ 水防倉庫
■ 警察署等	▲ 飲料水兼用耐震性貯水槽
■ 消防署等	▲ 防災活動拠点
■ 救急病院	▲ 衛生施設
◆ 水位観測所	● その他の施設
◆ 雨量観測所	
— 小学校区界	- - - - 市町村界
— 鉄道	- - - - 緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

②洪水被害・土砂災害

地区No	24
地区名	白浜小学校

●地区別大雨等被害の特性

平野部では1m以上3m未満の浸水が想定される。
地区内に2箇所の指定避難所のうち、吉良高等学校は二次開設の避難所として指定されている。いずれの避難所も敷地内の一部が浸水想定区域に含まれている。
丘陵地では、急傾斜地崩壊や土石流に加え、地すべりが発生する危険性がある。

●避難環境評価

避難所収容者数	3264 人
避難者数	2589 人
最長避難距離	約 2.0 km

※避難所収容者数は洪水時のみの人数

●最大浸水深

対象全河川(重ね合せ)	3m以上5m未満
矢作川	3m以上5m未満
矢作古川・広田川・須美川・安藤川	範囲外
朝鮮川	範囲外
矢崎川	1m以上3m未満
北浜川・二の沢川	範囲外
乙川	範囲外
鳥羽川	範囲外
八幡川	範囲外

●土砂災害リスク

土砂災害警戒区域(急傾斜地)	42 箇所
土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)	37 箇所
土砂災害警戒区域(土石流)	6 箇所
土砂災害特別警戒区域(土石流)	4 箇所
土砂災害警戒区域(地すべり)	22 箇所

●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所(洪水・土砂時使用可)

福祉避難所

市役所・支所等

警察署等

消防署等

救急病院

水位観測所

雨量観測所

学校

幼稚園・保育園等

防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等

水防倉庫

飲料水兼用耐震性貯水槽

防災活動拠点

衛生施設

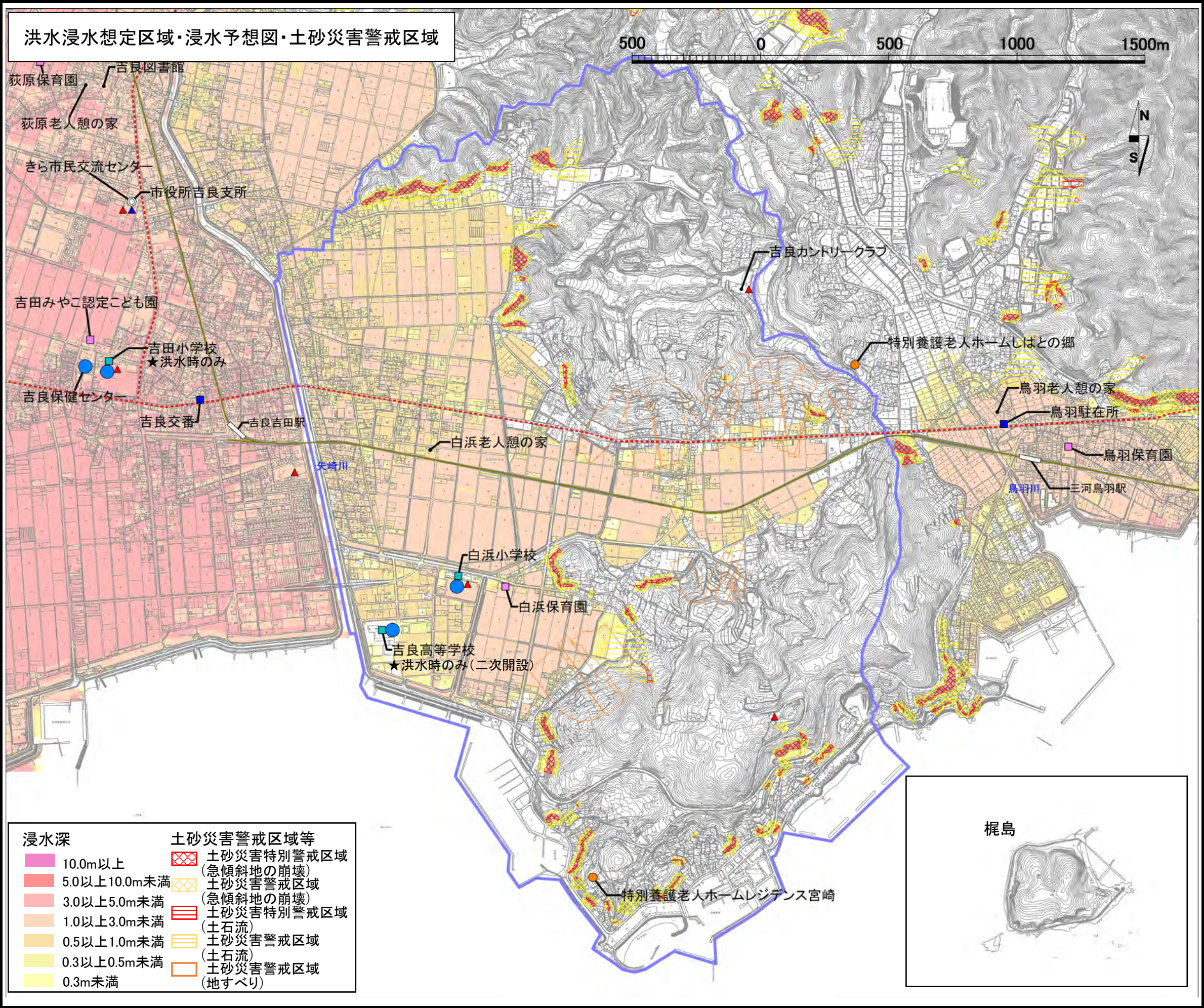
その他の施設

小学校区界

鉄道

市町村界

緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

③地震被害

地区No	24
地区名	白浜小学校

●地区別地震被害の特性

過去地震最大モデルでは、ほぼ全域で震度6強、一部では最大震度7となる。(下図参照)
西側では液状化の危険度は極めて高く、白浜小学校や、緊急輸送道路である国道247号は液状化被害を受ける可能性が高い。
北西部の矢崎川沿いでは延焼火災の危険性がある。

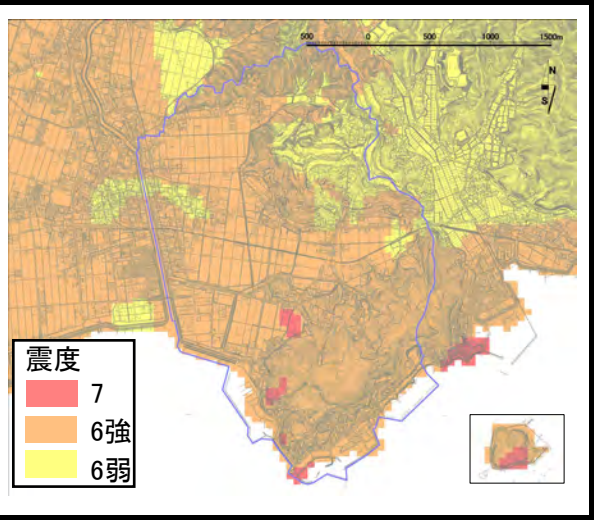
●避難環境評価 ※平成26年地震被害予測調査結果より

避難者数 ※津波による建物倒壊避難者も含む	2183 人
--------------------------	--------

●被害想定 ※平成26年地震被害予測調査結果より

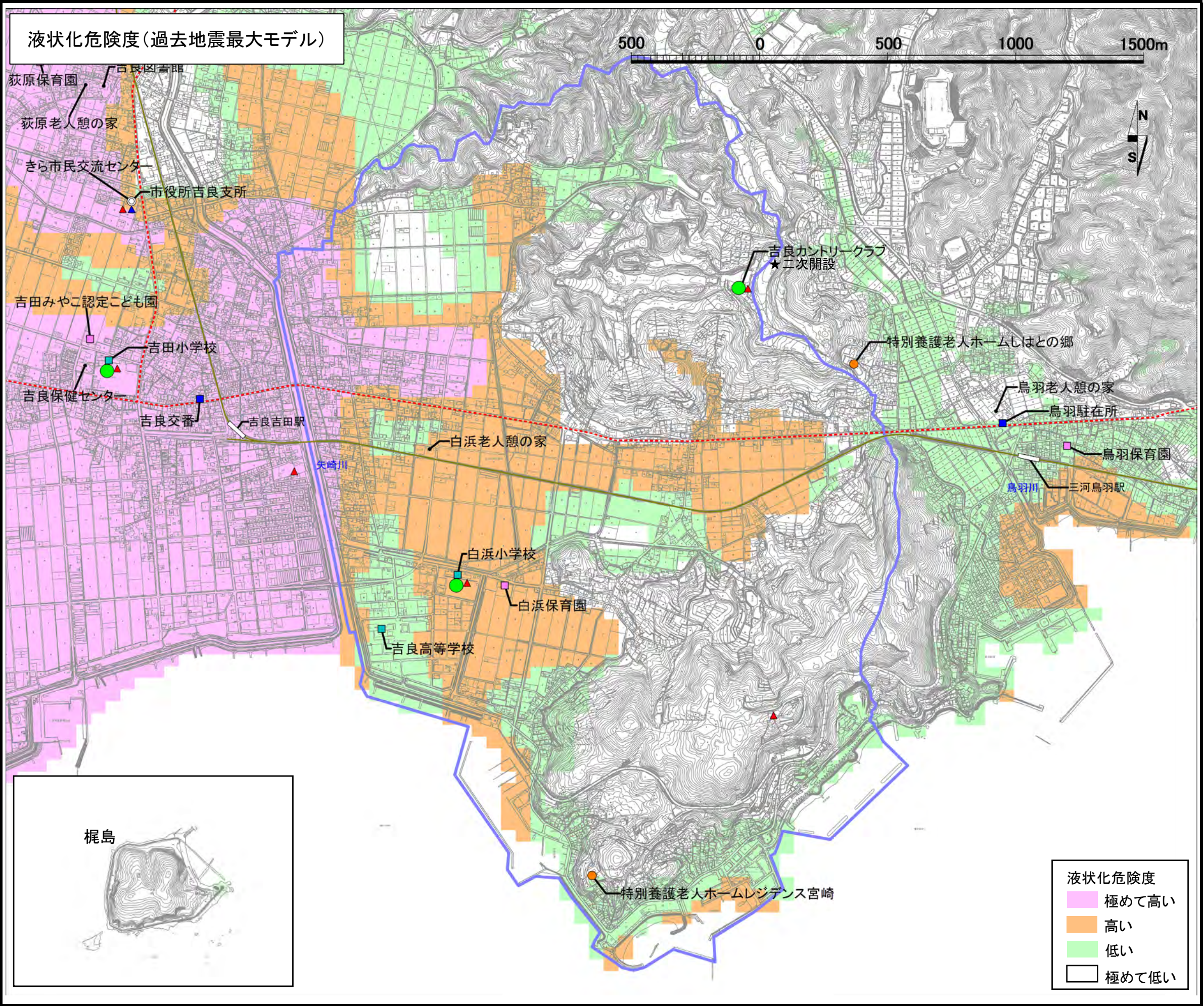
建物全壊数	453 棟
建物半壊数	714 棟
死者数	47 人
重傷者数	26 人

●過去地震最大モデル震度分布図



●凡例

- 指定緊急避難場所・指定避難所 (地震時使用可)
- 福祉避難所
- ◎ 市役所・支所等
- 警察署等
- 消防署等
- 救急病院
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 学校
- 幼稚園・保育園等
- 防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等
- 水防倉庫
- 飲料水兼用耐震性貯水槽
- 防災活動拠点
- 衛生施設
- その他の施設
- 小学校区界
- 市町村界
- 緊急輸送道路
- 鉄道



西尾市地区別防災カルテ

④津波被害

地区No	24
地区名	白浜小学校

●地区別津波被害の特性

平野部のほぼ全域が浸水想定区域であり、広範囲にわたり浸水深が1m以上3m未満となり、白浜保育園の南部の一部地域では3m以上5m未満の浸水が想定される。避難目標は吉良カントリークラブで、逃げ遅れた場合は、地区内に3箇所ある津波一時待避所に避難することになるが、白浜小学校は浸水のおそれがあり、高層階に避難する必要がある。

●避難環境評価

津波一時待避所収容者数	3480 人
避難所収容者数※1	205 人
避難者数	3106 人
津波浸水想定区域外までの距離※2	約 1.6 km

※1津波被害における避難所収容者数は「命を守った後に避難生活を送ること」を想定して算出している。

※2西尾市津波避難計画（令和5年4月修正）に記載された校区のみ記載している。

●津波浸水深

最大クラスの津波の基準水位	
最大津波水位	3m以上5m未満
過去地震最大モデル（参考）	
最大津波浸水深	3m以上4m未満

●津波発生時の避難先

避難目標：吉良カントリークラブ
緊急避難先：吉良観光ホテル、竜宮ホテル、白浜小学校

●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所（津波時使用可）

津波一時待避所

福祉避難所

市役所・支所等

警察署等

消防署等

救急病院

水位観測所

雨量観測所

学校

幼稚園・保育園等

防災倉庫・防災資機材庫・その他備蓄倉庫等

水防倉庫

飲料水兼用耐震性貯水槽

防災活動拠点

衛生施設

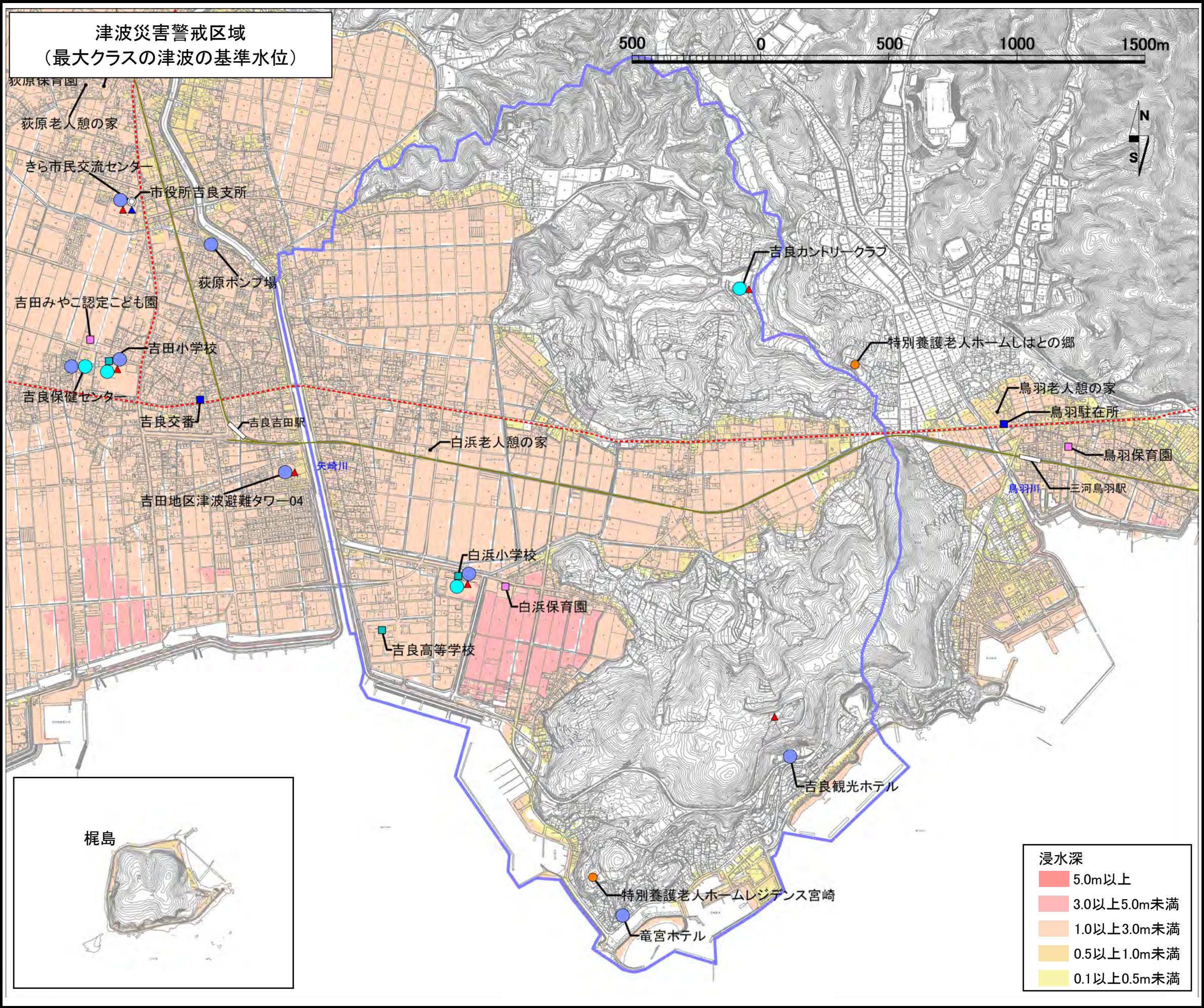
その他の施設

小学校区界

鉄道

市町村界

緊急輸送道路



西尾市地区別防災カルテ

⑤高潮被害

地区No	24
地区名	白浜小学校

●地区別高潮被害の特性

平野部のほぼ全域が浸水想定区域で、広範囲にわたり3m以上5m未満の浸水が予想される。地区内の指定避難所である白浜小学校は浸水想定区域に含まれており、被害を受けるおそれがある。早期の地区外への避難も検討した方がよい。

●避難環境評価

避難所収容者数	4098 人
避難者数	3106 人
最長避難距離	約 2.0 km

●高潮浸水深

最大高潮浸水深	5m以上10m未満
---------	-----------

●凡例

指定緊急避難場所・指定避難所
(高潮時使用可)

福祉避難所

市役所・支所等

警察署等

消防署等

救急病院

水位観測所

雨量観測所

学校

幼稚園・保育園等

防災倉庫・防災資機材庫・
その他備蓄倉庫等

水防倉庫

飲料水兼用耐震性貯水槽

防災活動拠点

衛生施設

その他の施設

小学校区界

鉄道

市町村界

緊急輸送道路

